

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和3年2月10日

事業所名: あすなろつばさ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0		
	2	職員の配置数は適切であるか	5	0	配置基準より多く配置しています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	0	玄関に簡易スロープ台を設置しています。	状況に応じて、今後も対応していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	0		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0		臨時職員の更なる参画を促す。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	5		法人独自の第三者を交えた評価を行う。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0		
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0		より丁寧な目標の設定を意識できるように日々の振り返りを行っていく。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	4	標準化されたツールはしようしていませんが、保護者から提供して頂いたサポートデータから子どもに適した支援を行っている。	必要であれば、発達検査等発達相談員と連携を図っていきます。
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	0		
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	5	0		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0		
	16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	それぞれの特性を活かした設定を今後も行っていく。	
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0		見直しを日々行いながら、活動計画を作成していく。
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0		臨時職員との細やかな打ち合わせをより行っていけるよう、協議のポイントを事前に

	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0		ハローワークの紹介状と事前にまとめて進めていけるようにする。	
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	記録からの活用ができるよう今後も継続していきます。		
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0		相談支援専門員との連携をより強化し、全職員に周知していきます。	
	22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	0		展開はしているが、定期的なガイドラインの振り返りを進めています。	
関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	責任者や直接支援している指導員も積極的に参加しています。		
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	/	/			
	25	(放課後等デイサービスのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	積極的に先生との連絡を取り合うようにしています。		
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				現在、対象児童はいません。	
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				現在、対象児童はいません。	
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	/	/			
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	/	/			
	30	(放課後等デイサービスのみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	0	定期的に連絡会議を設けて情報共有を図っています。		
	31	(放課後等デイサービスのみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	0	現在は連絡があった場合には、同意の上での情報共有を行っています。		
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	同法人での連携、展開を行っています。	状況に応じて連携しているが、定期的な研修会が設けられる様に進めていく。	
	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	5	今年度は未実施。	地域中学校の吹奏楽演奏会を交流の機会として毎年実施していますが、次年度は感染対策も考えながら開催できればと思っています。	
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	0		より多くの参加機会が出来るように進めています。	
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	送迎時や連絡帳にて共有が出来るようにしています。		

	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	0	普段から「声を聞く」為の時間や声をまずは聴くことを心掛けるようにしています。	現状、対応できる職員が少なく、保護者全体への対応としては不十分な点もある。研修も含めた職員全体の対応力を身に付けていきたい。
保護者への説明責任等	37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	年1回の説明会を開催しています。	
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	5	0		
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	同法人内や関係部署との連携を密にして、丁寧な支援が行えるようにしています。	その都度、必要な状況になれば相談できる時間を設けていますが、学習会等の定期的に進めていける機会が設けられる様、状況をみながら進めていきます。
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	5		年度末に保護者会を実施予定です。
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	苦情窓口や同法人の関係部署の連携を図りながら進めています。	
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	月一回のお便りと法人ホームページでお伝えしています。	
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	0	書類等は許可がない限り持ち出さないように指導しています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	口頭や文書での対応も含め丁寧な対応を今後も行っていく。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	今年度は未実施。	情勢をみながら、地域とのつながりが持てるようにしていきます。
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	0		訓練の実施回数は今後多く設けていくようにしていきます。
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0		避難訓練は行っているが回数を増やす必要はある。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	0		保護者との共有はしているが、医師との連携は課題点となっている。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	5	0	該当児なし。	サポートデータを元に保護者と対応を進めていき、状況に応じて医師との連携も視野に対応していきます。
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0		事例集は作成しているが活用としては弱い。見返りを行い、より活用できるように進めていく。
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0		年一回の研修を受講しています。
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1	説明という点で、より丁寧な説明をしていく必要はある。	計画記載に不十分な面あり改善の必要がある。改善を進めていく。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年2月10日

事業所名: あすなろつばさ 保護者等数(児童数) 18名 回収数 15名 割合 83%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2	0	よくわかりません。	引き続き活動内容に沿った部屋の活用を進めていきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	2	0		職員研修や勉強会を今後も継続していきます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10	5	0		怪我や事故につながらないように構造化になるよう、子どもの特性や状況をみてより良い環境作りを進めていく。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	14	1	0		
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14	1	0		
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	5	2	今は難しいのでいいと思う。	状況をみながら地域周辺の方との交流から進めていき、つながりがもてる様に進めていく。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	1	0		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	3	0		連絡ツールを活用しながら、つながりを大切にできる関係を持っています。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	2	0		保護者から話しやすい環境作りを今後も体制作りを行っていきます。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	6	1	・コロナが落ち着けば学習会を開いてほしい。思春期の色々な問題について勉強したい。プリントでもいいので発達のことや情報を知りたい。 ・そこまでは難しいと思うので、今の感じがいいと思う。	状況をみながら、つながりがもてる機会や場の設置を進めていきます。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか	12	3	0		法人全体として、現在設けている体制を元に丁寧かつ迅速な対応ができるようにしていきます。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	0	0		
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	1	0		お便り・ホームページを今後も活用しながら発信していきます。
	⑭ 個人情報に十分注意されているか	15	0	0		
非常 時の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。	12	3	0		作成はされているが、実際に対応できるように訓練や振り返りを行い、状況の報告ができるようにしていきます。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	4	0		

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	14	1	0	・制作が楽しみのようです。 ・毎日楽しんで行かせてもらってます。大好きな友達と遊べて嬉しいようです。	子どもたちに必要なことは何か、放課後の過ごし方をどうしてあげたらいいのかな等、日々の支援の中で課題点を見つけながら支援を進めていきます。日ごろからも含めて、多数のご意見をいただきありがとうございました。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	12	3	0	・自主的に勉強(宿題)しやすい環境を作って欲しい。帰宅後、親子ともに辛くなるので。 ・土曜保育の数を増やしてほしいです。 ・学校の自粛期間中もすばやく対応して頂きありがたかったです。普段も17:30までみて頂けて、その間に家事がはかどり助かっています。	

- この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援・放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。